

橋輝政

ひらきまさ

野口英世研究家。

明治二十一年福島縣郡山生れ（二八九

一）。中央大學中退。

『河北新報』記者、

『福島新聞』編輯長、

『郡

山毎日新聞』経営者を経て著述生活。野口英世協會事務。

著書『野口英世書翰集と母の生涯』（編著、昭和六年十一月五日文献

協會）、『物語少年野口英世』（昭和二十四年十一月二十日山水社）、

『野口英世—写真ブック』（昭和二十年十月十五日野口英世協会）、

『古代から幕末まで』日本医学先人伝』（昭和四十四年七月一日医事薬業新報

社）等。